

2025 年度  
第 3 回理事会議事録

日 時 2025 年 6 月 13 日 (金) 14 時 00 分～16 時 10 分  
場 所 歯科技工士会館  
出 席 森野会長，山下・下江・下澤副会長，松井専務理事 (※)，大西・河西・前川・  
石川・片岡・松尾常務理事，佐野・藤王・鬼束理事  
(理事 14 名中 14 名出席)  
上野・秋山監事 (監事 2 名中 2 名出席)  
第 14 回社員総会議長団 (金井議長，木下副議長)

<※印：進行>

議長は開会を宣し，理事会の議事進行を松井専務理事に委任して本理事会が開催された。

【 議 事 内 容 】

1 会長挨拶

第 14 回社員総会における真摯な対応，会務遂行を踏まえた健康維持の大切さ等について挨拶があった。

2 議 案

(1) 全 般

ア 会務の確認および担当役員を決定し，挙手 14 名により全会一致で承認した。

イ 歯科医療振興財団からの役員推薦依頼について，森野会長が就任することに関し挙手 14 名により全会一致で承認した。

ウ 日本歯科医師会からの「令和 7 年度 JDAT 標準研修会」(2025 年 8 月 31 日) への後援名義貸与依頼について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

エ 日本歯科技工所協会からの「Team Dental Lab Japan2025」(2025 年 9 月 26 日～28 日) への協力依頼について，挙手 14 名により全会一致で承認した。

3 報告・協議事項

定款第 26 条第 3 項に基づき，会長・業務執行理事等から以下の報告等があった。

(1) 全 般

ア 日本歯科医師会「第 7 回歯科技工士に関する協議会」(2025 年 5 月 23 日) における協議内容，内閣府「経済財政運営と改革の基本方針 (骨太方針) 2025」原案の内容等について時局報告があった (森野会長)。

イ 「第 14 回社員総会」(2025 年 6 月 14 日) 会議日程の説明がされるとともに，質問・要

望事項への回答内容，提出資料内容等について確認が行われた (全役員)。

ウ 「ニチギデータセンター運営審議委員会」(2025 年 6 月 14 日) 開催へ向けて提出内容等の説明があった (森野会長)。

エ 「第 19 回国民医療推進協議会総会」(2025 年 6 月 4 日) の内容について報告があった (下澤副会長)。

オ 厚生労働省医政局歯科保健課からの「価格転嫁・取引適正化に関する取組要請内容について報告があった (松井専務理事)。

カ 一地域組織による経済問題に関する署名活動内容，同活動への歯科技工所団体からの質問への対応等について協議が行われた (全役員)。

キ 今秋に開催する「歯科技工士法制定および日本歯科技工士会創立 70 周年地域交流事業」実行委員会発足，開催日程，表彰者選定プロセス等について説明があった (松井専務理事)。

ク 新規採用による事務局職員の入職について報告があった (松井専務理事)。

(2) 事業推進

ア 次期診療報酬改定時に併せて発行予定の「点数分析表 (参考)」の新たな体裁へ向けた検討，厚生労働省保険局医療課からの歯科技工所経営状況調査依頼，令和 6 年度診療報酬改定に関する疑義解釈内容について報告があった (大西常務理事)。

(3) 法人運営

ア 「日技厚生会運営委員会」(2025年6月14日)開催へ向けて資料提出内容等の説明があった(森野会長)。

(4) 財務管理

ア 2024年度決算における2023年度との状況対比、国債の活用による運用実績等の報告があった(河西常務理事)。

(5) 組織対策

ア 「2025年度第1回組織対策検討委員会」(2025年5月30日)の内容について報告があった(前川常務理事)。

イ 2025年度組織拡充事業支援金の支給状況等について報告があった(前川常務理事)。

ウ 2025年5月度会員数に関する動向について報告があった(前川常務理事)。

エ 法人立歯科技工所を対象とした新たな会員制度(案)策定へ向けた今後の検討内容等について報告があった(前川常務理事)。

オ 地域組織におけるオンラインによる入会手続き方法について紹介があった(山下副会長, 前川常務理事)。

(6) 教育研修

ア 2025年度の歯科技工士生涯研修開催・参加状況および認可状況について報告があった(石川常務理事)。

イ 「2025年度第1回教育研修委員会・歯科技工士生涯研修中央本部委員会」(2025年5月30日)の内容について報告があった(石川常務理事)。

ウ 「感染症予防歯科技工士講習会」の厚生労働省後援名義使用許可について報告があった(石川常務理事)。

エ 歯科技工士生涯研修修了者へ付加価値を与えるための方策等について協議し、本会の全体事業との連携を図りながら有用な内容を検討していくこととなった(石川常務理事, 全役員)。

(7) 国際交流

ア ベトナム社会主義共和国にて開催される「第15回歯学及び歯科教育に関する国際会議」(2025年11月12日~14日)における講演のため、本会が人選し講演者を派遣する旨の報告があった(森野会長, 石川常務理事)。

(8) 広報企画

ア 「第2回広報企画委員会」(2025年5月17日)の内容について報告があった(山下副会長)。

イ 本会PRグッズの作成、ホームページのリニューアルや会員アプリの開発へ向けた対応等について報告があった(山下副会長, 佐野理事)。

(9) 歯科技工所管理

ア 『日本歯技』7月号に掲載する歯科技工所向け補助金受給体験談の内容について報告があった(片岡常務理事)。

(10) 歯科技工士労務対策

ア 歯科技工士養成機関へ就職活動ガイドパンフレットの活用案内を行い、希望のある養成機関へ配付する旨の報告があった(松尾常務理事)。

イ 『日本歯技』7月号に掲載する職場における熱中症対策記事の内容について報告があった(松尾常務理事)。

(11) その他

ア 高齢・障害・求職者雇用支援機構が主催する「第45回全国障害者技能競技大会(アビリンピック)」歯科技工競技への参加選手募集内容について報告があった(松井専務理事, 松尾常務理事)。

イ 理事会における活発な協議の必要性、地域組織との連携を念頭とした会務遂行、第14回社員総会における真摯な対応等に関する監事所見があった(上野監事, 秋山監事)。

以上

以上をもって本日の理事会は、終始異状なくすべての議事が終了したので、議長は閉会を宣し散会した。